



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
平成30年12月25日

人それぞれが持っている力

終業式を迎えた皆さん一人一人が、どのようにして新しい年、そして三学期を迎えるかが、とても大切なところです。

皆さん一人一人には、素晴らしい力があります。その力を動物作家の椋鳩十さんは、「人間は素晴らしい」という本の中で次のように述べています。「人間は動物として生きるための力の他に、一人一人にそれぞれ別の力が与えられている。」と、絵や歌の上手な人、手先の器用な人、話すことが得意な人、気配りのできる人、明るく元気な人など、「人それぞれにもっている力」があります。椋鳩十さん自身は、君たちと同じ年齢のころ、作文の評価は卒業まで一番低い評価だったそうです。それでも、自分が好きな本を読んだり、書いたりすることを続けたそうです。その結果、作家になることができました。

ですから、皆さんも通知表の教科の評価だけで自分自身を評価するのではなく、担任の先生からの所見や二学期の振り返りを元に、この二学期に何を努力したのか。また、改善することは何か。何が好きで、何を頑張りたいのかなど、しっかり振り返り、君たち一人一人のもっている力を見つけ、伸ばしていける人になってほしいと願っています。

そして、明日から正月をはさんでの冬休みとなります。

年が改まるということで気持ちも引き締まるものです。良い正月を迎えるために、まず家族の一員としての責任を果たしましょう。そして、新年には一年の目標を定め、目標に向かって具体的に一步を踏み出せる努力をしてください。

皆さんが、希望を胸に、すがすがしい気持ちで三学期をスタートできることを期待しています。

《終業式講話より》

保護者・地域の皆さま

今年も、多摩辺中学校の教育にご理解とご支援をいただき、ありがとうございました。来年も引き続きよろしく願いいたします。

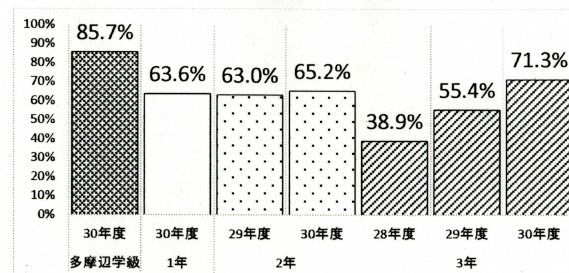
皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。

「保護者アンケート」の結果 ～ ご協力ありがとうございました～

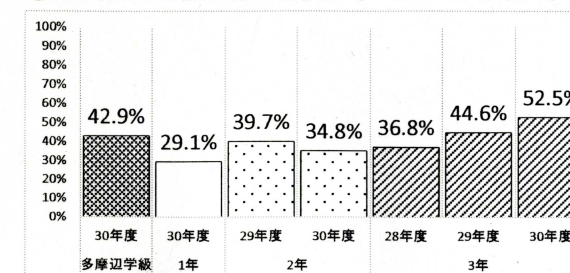
11月にお願いしました「保護者アンケート」の結果(一部)を以下に掲載しました。今後、この結果を参考にしながら学習・生活等の指導に役立てていきたいと思っております。ご多用にもかかわらずアンケート調査にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

～ 「そう思う」 or 「だいたいそう思う」と回答した割合 ～

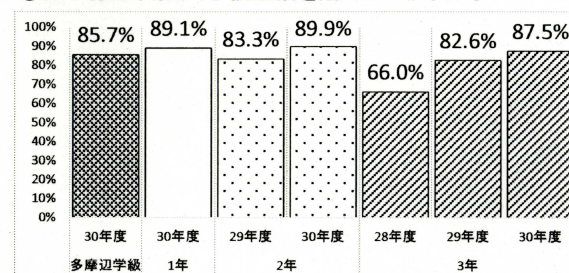
①学校は、お子様に学力を身に付けさせていますか。



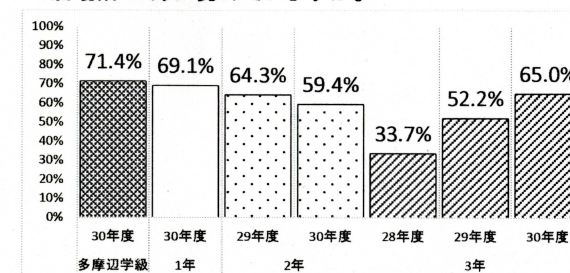
②お子様は、家庭学習の習慣が身に付いていますか。



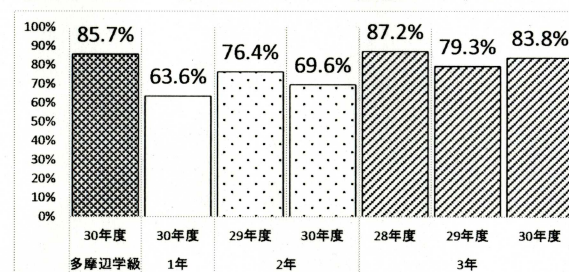
③お子様は、楽しく学校生活を送っていますか。



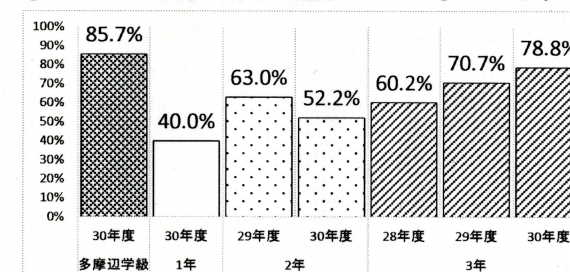
④学校は、お子様の気持ちが安定するように配慮した心の居場所づくりに努めていますか。



⑤お子様とお子様の将来について話をしていますか。



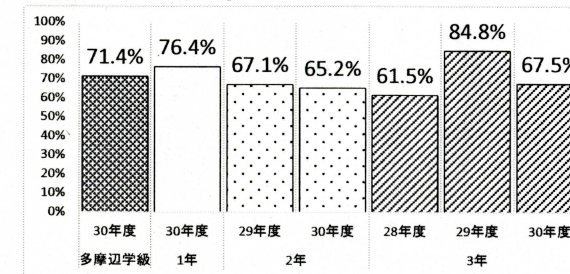
⑥お子様は、自分の将来や進路について考えていますか。



⑦お子様は、授業などで学んだ正しい食事の在り方や栄養についての知識を日常の食生活の中に生かしていますか。



⑧お子様の体力向上の面で、学校の指導に満足していますか。



【集計結果より】

①、②は学習に関する設問で、引き続き「授業の展開」や「課題の与え方」等について工夫し、学習への関心・意欲が高まるよう努めていきたいと思っております。また、③、④の結果を受け、今後も子供たちが安心して安全に生活でき、一人一人を認め合える学校づくりを進めていきます。

⑤、⑥は進路に関する設問で、多摩辺学級や第3学年で肯定的な回答が多く寄せられました。今後はどの学年でも十分満足できる水準に到達できるよう、生徒の発達段階に適した「キャリア教育」の実践に取り組んでいきたいと思っております。

なお、⑦、⑧の結果を受け、今後も、より望ましい生活習慣の定着や体力の向上を目指した取り組みを推進していきます。